

# 連絡船

北海道天売高等学校

2023年3月31日発行

学校通信 第5号



## 令和4度を振り返って

校長 山内 章裕

3月も末を迎え、残雪もほとんど見えなくなり、早い春の訪れを感じます。

令和4年度、まだまだ新型コロナウイルス感染症への対応を常に頭に置きながら教育活動を行わなければなら

ない1年でありましたが、制約が少しずつ緩くなり、島民運動会や体育協会主催の各種大会が開催され、学校全体で参加することができました。本校生徒が島の皆様と一緒に行事に参加し、その中で島民の皆様にかわいがられ、そして、成長して行く様子を感懐することができました。

また、3年ぶりに一般開放を行った学校祭を開催しました。保護者の皆様に来校していただくとともに、70名以上の島民の皆様にご来校いただき、本校の伝統的な出し物の天売太鼓やよさこいソーランでは、生徒の発表は大変力のこもったものになりました。

高校入学後まもなく臨時休業や学校行事の縮小や自粛が求められ、高校生活の2年間を新型コロナウイルスの影響の下で過ごすことを強いられていた、3月に卒業生した二人に対しては、今年度、コロナ禍前に近い形で学校の教育活動を進めることができたことは何よりの収穫だったと思っています。

本校生徒の学校生活を1年間見てきましたが、冬期間は仕事が変わる生徒もいるため、生活のリズムが大きく変わる生徒も多くいました。その結果、授業前に早く登校し、資格試験や進路調べ、進路のための勉強、あるいは体育館で身体を動かす生徒が増えるとともに、2年生を中心に放課後に進路に向けての取組みを始める生徒が出てきて、暖かい季節よりも活気のある学校生活になり、大変うれしく思っています。

3月は別れの季節。1日に卒業証書授与式で2名の卒業生が巣立っていきました。そして、人事異動により、4名の教職員が異動になります。長い職員は4年間皆様にお世話になりました。この場を借りて皆様の御理解と御支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

最後に、本年度の本校の教育活動への皆様の御理解と御協力に改めて感謝申し上げますとともに、令和5年度も引き続きよろしくお願いたします。



## 転出者よりご挨拶

大変お世話になりました!!

山口 智丈 教頭 (転出先：北海道滝川工業高等学校)

このたび、人事異動により北海道滝川工業高等学校に教頭として赴任することとなりました。天売高校は管理職として初任校であり、様々な経験や天売島ならではの行事等、勉強させていただきました。また今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の行動制限が緩和され、学校行事を無事遂行することで、生徒・教員・地域の皆様とともにたくさんの楽しい思い出を作ることができ、生徒にとっての教育効果が大変向上した年でした。2年間という短い期間ではありましたが、教職員並びに生徒の皆さん、そして、地域の皆様には、大変感謝しております。

最後になりますが、新職地で皆様の飛躍とご健康をお祈りしながら、私も新職地で頑張ってきます。2年間、大変お世話になりました。



高橋 信光 教諭 (転出先：北海道室蘭工業高等学校)

私が天売高校に赴任した4年前、年齢は51歳で教員としては年配の域に達し、この天売高校で教員生活を終えるつもりで赴任しました。当時コロナはこの世に無く、行事も全て通常通りに行われていました。

特に夏の御神輿やウニ祭などで頑張る生徒の姿は、都会の高校で勤務が続いた私には大変感動的なものでした。ところがこの年の12月にコロナが発生して行事が無くなり、また自分自身が体調不良となって職場にも生徒達にも迷惑をかけてしまいました。自分の体調と年齢を考えた時、残念ながら天売島での勤務を諦めざるを得なくなり、大変心苦しいですが転職することとなった次第です。

この4年間天売島で皆さんに仲良くして頂きました。昼食は毎日Bポートで皆さんと楽しく食べ、木崎さんには生徒共々とてもお世話になりました。趣味のジョギングの最中に多くの方に声をかけて頂き、島の歴史や鳥たちの事なども教えて下さいました。さらに山菜の採り方も一から教えて頂きました。お陰様で、今ではフキもウドもワラビも自分で下処理し、調理できるようになりました。タラの芽も行者ニンニクも毎年たくさん食べました。以前は生えているのを見ても何なのかすら知らなかったのですが、今では島の外でも道を走ると何か食べられないか見ているほどです。今後はヒグマに気をつけながら採っていきます。本当に島の皆さんにお世話になりました。





## 磯辺 史生 教諭 (転出先：北海道札幌琴似工業高等学校)

気がつけば3年経っていました。赴任してすぐに車で赤岩や観音崎を巡り、大きな青い空と海の広さに感動したのがつい先日のように感じます。「天売学」では講師の方から貴重なお話を聞き、「水産海洋基礎」で行った水産実習では経験したことのない新鮮な作業をし、ここ天売高校で多くの事を学び、様々な事を体験することができました。コロナ禍により島内行事や学校行事ができなかったことが残念ですが、今後、以前のようにお祭りなどで賑わう天売島に観光に来たいと思います。



転勤で天売島を離れることとなりますが、今後の天売高校の活躍と天売島の発展を応援しています。温かい地域の皆様囲まれて過ごした3年間は忘れません。ありがとうございました。

## 田中 可能 教諭 (転出先：北海道旭川東高等学校)

4月より旭川東高校へ転勤することとなりました。4年間、天売高校でお世話になりました。夜に授業を行うのに加えて、水産実習、天売学、島の行事と何もかもが初めての体験で、新鮮かつ生徒と一緒に多くのことを学ぶことができました。また、初めての担任を持たせてもらい、卒業の日まで輝と友哉とたくさんの時間を過ごせたことは教員としてとても大切な経験となりました。



次の学校でもこれまでの経験を活かして頑張りたいと思います。何より4年間やりきることができたのは、学校だけでなく日々の生活も暖かく支えてくださった島の皆様のおかげです。感謝しかありません。本当にお世話になりました。

## ～天売高校1年間の思い出～

